

## 1. 件名

「ことばの宝石箱」(湖南省版音読集)の発行について

## 2. 趣旨・目的

近年「脳トレ」という言葉が話題になった。脳の訓練をすることは記憶力や読解力だけでなく、想像力や忍耐力にまで影響を及ぼすという川島隆太(北大学未来科学技術共同研究センター)教授の指摘である。教授の著作の中には、「脳にもっとも血液が流れ活性化するのは音読をしたときである」とある。湖南省の子どもたちが、音読を繰り返すことにより脳が活性化し、未来の「生きる力」にもよい影響を及ぼすと考える。

また、市では国語力の向上をめざして、「伝え合う力」をキーワードに授業改善を中心に取り組んできたが、この力を支える基本的な言語力の育成に音読は効果があると考える。さらに、新しい学習指導要領では、小学校5・6年生で「親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章について、内容の大体を知り、音読すること」「古典について解説した文章を読み、昔の人のものの見方や感じ方を知ること」としている。また、「声に出して読む」から「音読する」へと記述表現が変更されている。

このようなことから、教育研究所では「ことばの宝石箱(音読集湖南省版)」の作成・発行を企画した。

## 3. 概要

- ・58 ページ、カラー刷り。
- ・小学校3年生から中学校1年生約 3,000 人に来年度4月に配布し、国語の授業、学級会活動、家庭学習等の指導に生かす。
- ・制作部数…4,000 部(教職員への配布や市内施設配布分や予備含む)。
- ・経費…約 65 万円文部科学省の事業費と寄付金を活用。

### <特徴>

- ・さまざまなリズムの詩、春夏秋冬を意識した詩など、現代詩から古典に至るまでさまざまな詩を記載。
- ・小学生から中学生まで幅広く利用できる内容。
- ・子どもたちが意欲的に活用できるように、カラー印刷で読みやすいレイアウトやイラストの工夫。

### <際だった特徴>

- ①「湖南省の小さな詩人たち ～子どもたちが作った詩・短歌・俳句・川柳～」の最優秀賞と優秀賞の作品も合わせて掲載。
- ②湖南省には、石部宿もあったことから、松尾芭蕉の作をはじめ多くの俳句や和歌の碑がある。それらを地図付きで紹介することにより、地域性も工夫している。
- ③小学校の教科書にも掲載されている湖南省在住の野呂昶(のろさかん)先生の詩も掲載し、あとがきの執筆にもご協力いただいている。

## 4. 問い合わせ先

教育部 学校教育課 教育研究所 TEL:0748-77-7052 FAX:0748-77-4101